

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業	評価者	高齢者いきいき課担当課長 小宮 純
健福-22 高齢者活動運営事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課 高齢者いきいき課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉
	施策の方針	地域生活の支援サービス

1 事業の目的

対象	高齢者
意図	高齢者の社会参加や生きがいづくりを支援し、福祉の向上を図るため。
効果	高齢者の健康維持や介護予防が図られ、長寿を喜ぶとともに、公的年金を受給できない外国籍市民の福祉を増進する。

2 平成27年度に実施した事業の概要

長寿のお祝いとして100歳以上の高齢者に対し、祝品を贈った。 公的年金給付の要件を制度上満たせない在日外国人の高齢者に給付金を支給し、福祉の向上を図った。 65歳以上の方が市内の公衆浴場を利用する場合に、入浴料の一部を助成した。 デイ銭湯事業やいきいきサークル事業を行い、高齢者の生きがいづくりを支援した。 老人クラブの活動を支援するため、補助金を交付した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人口等のデータ	人 口 177,464人 世 帯 数 80,368世帯 事業の対象者数	177,243人 80,676世帯	人 口 176,869人 世 帯 数 80,928世帯 事業の対象者数	176,869人 80,928世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
運営資源状況	決算値(千円)	34,489	当初予算(千円)	35,356	
	国県支出金	2,217	国県支出金	2,306	
	地方債		地方債		
	その他	7,634	その他	9,403	
	一般財源	24,638	一般財源	23,647	
	人員配置数	2.0	人員配置数	2.0	
事業経費運営	人件費(千円)	15,305	人件費(千円)	15,749	
	総事業費(千円)	49,794	総事業費(千円)	51,105	
	市民1人当りの経費(円)	281	市民1人当りの経費(円)	289	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	今後とも市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
	受益者負担は公正・公平か	○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
	△. 協働未実施	協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
	⇒	⇒ 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 事業に対するニーズがあることから、予算規模は現状維持とする。
	⇒	⇒
総評(評価に対する考え方、根拠等)	健康寿命延伸のために、元気な高齢者に対するサービスの提供事業は有効である。財源確保に努めるとともに、利用者の公平性を高めるため、サービス内容の見直しや提供の方法について検討する。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	元気な高齢者に対するサービスの創設とその財源確保	
課題解決のために行った平成27年度の取組	高齢者割引乗車証等購入費助成事業を当面凍結することで、他の事業を継続させることができた	☒ 解決 ☐ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	高齢者割引乗車証等購入費助成事業を凍結してから3年目となることから、元気な高齢者に対するサービスについて検討する必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	敬老祝品贈呈者(100歳以上市民)					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
敬老事業対象者の推移の把握	目標値									
	実績値	122	130							
	達成率									
指標の内容	入浴助成券交付率(交付部数／65歳以上市民)					単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
入浴助成事業に対するニーズの把握	目標値									
	実績値	6.7	6.2							
	達成率									
指標の内容	デイ銭湯参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
デイ銭湯事業に対するニーズの把握	目標値									
	実績値	1,347	1,347							
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--